



平成 27 年 9 月 15 日

各 位

上 場 会 社 名 ユニーグループ・ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 佐古 則男
(コード番号 8270 東証・名証第 1 部)
問 合 せ 先 責 任 者 取締役専務執行役員 越田 次郎
(TEL 0587-24-8066)

**当社子会社(株式会社パレモ)の業績予想の修正
および特別損失の計上に関するお知らせ**

当社子会社である株式会社パレモが平成 28 年 2 月期第 2 四半期(累計)(平成 27 年 2 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日)及び通期(平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)の業績予想の修正と特別損失の計上を別紙のとおり本日公表しましたのでお知らせいたします。

なお、本件による当社連結業績への影響は現在精査中ですので、確定次第、業績予想の修正が必要となる場合は速やかにお知らせいたします。

以 上



各 位

平成 27 年 9 月 15 日

会社名 株式会社パレモ
代表者名 代表取締役社長 吉田 馨
(JASDAQ・コード番号: 2778)
問合せ先 常務取締役管理担当 永井隆司
TEL (0587)24-9771

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、本年 3 月 31 日に公表しました平成 28 年 2 月期第 2 四半期(累計) (平成 27 年 2 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日) 及び通期 (平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日) の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 2 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 27 年 2 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,880	330	350	150	12 45
今回修正予想 (B)	14,561	255	276	71	5 91
増減額 (B-A)	△319	△75	△74	△79	—
増減率 (%)	△2.1	△22.7	△21.1	△52.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期 第 2 四半期)	16,752	△224	△192	△422	△ 35 07

(2) 平成 28 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	28,300	140	170	△230	△19 10
今回修正予想 (B)	27,300	140	170	△300	△24 91
増減額 (B-A)	△1,000	0	0	△70	—
増減率 (%)	△3.5	0.0	0.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	31,875	△679	△619	△2,146	△178 18

2. 修正の理由

(1) 平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間の業績予想 (平成 27 年 2 月 21 日～8 月 20 日)

売上高は、既存店売上高前年比が、第 1 四半期のアパレル事業において春物商品の動きが鈍く、初夏物の立ち上がりも遅れた影響により、その前提条件 98.0%に対し 95.4%に終わったため、前回予想を 319 百万円下回る見込みであります。

利益面におきましても、営業経費は計画以上の削減が進んだものの、売上高の減少に伴う荒利益高の減少分をカバーするまでには至らず、営業利益・経常利益は、それぞれ前回予想を 75 百万円、74 百万円下回る見込みであります。

四半期純利益におきましては、上記要因に加え、減損損失の影響により、前回予想を 79 百万円下回る見込みであります。

(2) 平成 28 年 2 月期通期の業績予想(平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)

年間通期の売上高は、上半期の既存店売上高前年比が 95.4%で終わったことから、通期の既存店売上高前年比の前提条件 96.5%を 95.2%に修正したことに加え、通期の閉店店舗数が当初計画であった 90 店舗から、100 店舗に増える見通しとなったため、前回予想から 1,000 百万円減少した 27,300 百万円となる見通しであります。

利益面は、不採算店舗の閉店を積み増したことに加え、経費削減の取り組みによる効果が見込まれることから、営業利益・経常利益ともに前回発表数値から変更はございません。

当期純利益におきましては、減損損失の影響により、前回発表数値から 70 百万円下回る見込みであります。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

※上記の予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上



各 位

平成 27 年 9 月 15 日

会社名 株式会社パレモ
代表者名 代表取締役社長 吉田 馨
(JASDAQ・コード番号: 2778)
問合せ先 常務取締役管理担当 永井 隆司
TEL (0587)24-9771

特別損失に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月期第 2 四半期（平成 27 年 5 月 21 日～平成 27 年 8 月 20 日）において下記のとおり特別損失を計上しますので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

減損損失 95,256 千円

これは、営業活動から生じる損益が継続して赤字であり、その固定資産簿価を回収できないと判断した店舗（27 店舗）について、その帳簿価額を回収可能額（0 円）まで減額した減少額であります。

2. 業績に与える影響

平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計決算に与える影響につきましては、平成 27 年 9 月 15 日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

以上